

かけはし

岩国市立錦中学校だより 第19号

令和3年(2021年) 1月8日(金)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>

「未来は、現在と同じ材料でできている」

校長 秋本 泰宏



2021年初日の出

新年明けましておめでとうございます。

さて、年末年始は、いかがお過ごしだったでしょうか。新型コロナウイルスへの感染予防のため、例年とは異なる静かなお正月だったのではないのでしょうか。

いよいよ本日から3学期が始まりました。3学期の始業式にあたり、フランスの哲学者シモーヌ・ヴェイユの「未来は、現在と同じ材料でできている」という言葉を紹介しました。

時間の流れは大きく、「過去」と「現在(今)」と「未来」に分けることができます。

「後悔先に立たず」や「因果応報」などの言葉があるように、「あの時、宿題をせずにマンガを読んでしまったから、今日の宿題の提出が間に合わなかった」「先生に言われてい

た練習を全力で取り組まなかったから、ラストの1本がとれずに負けてしまった」など、私たちは、とかく過去と現在(今)を結びつける傾向があります。

ところが、シモーヌ・ヴェイユの言葉には、「これは現在(今)ないものが、未来に突然ぽんとあらわれたりしない。今やっていることが、そのまま未来につながる。だから、未来を思い描くならば、それほど「今」が大切なのだ」という意味があります。

つまり過去と現在を結びつけることは「これまで」を大切に、シモーヌ・ヴェイユの言葉は「これから」を大切にしています。どちらも大切なことですが、三学期の始まりとして、私は、表題のシモーヌ・ヴェイユの言葉を選び、生徒に語りました。

3年生は、2ヶ月もすれば卒業式を迎え、それぞれの道を歩み始めていきます。しかし、その前に、「受験」が待ち構えています。今から、さらに他の受験生に負けまいよう「受験」を乗り越えて行ってほしいと願ったからです。

また、1、2年生には、3年生から受け継いだ「錦中のプライド」を、3ヶ月後に入学してくる新入生とともに、今から、さらに新しい彩りを加えながらよりよい「錦中のプライド」に育ててほしいとも願ったからです。

3学期は、一年間で最も短い学期です。1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるように、あっという間に終わってしまうことでしょうか。過去を積み重ねた「今」ではなく、シモーヌ・ヴェイユの「未来は、現在と同じ材料でできている」という言葉どおり、未来をつくるための「今」を大切に自身と、錦中学校の素晴らしい未来を生徒が連携して築いてくれることを期待して、三学期の始業式の式辞としました。

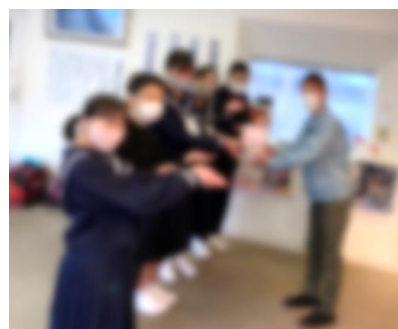
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

地域の一員としてできることを

12月には、赤い羽根共同募金と愛の年賀状運動に取り組みました。

赤い羽根共同募金は、今年は、昼の放送で生徒会長が呼びかけ、生徒会役員が登校時刻に合わせて生徒昇降口で募金を集めました。募金活動は12月14日（月）～18日（金）に行い、20,109円の募金が集まりました。集まった募金は、12月22日（火）に生徒会役員で岩国市社会福祉協議会へお渡ししました。

また、例年取り組んでいる愛の年賀状運動では、美術科の授業等を活用して、200枚近くの年賀状を作成しました。送る相手を思いながら丁寧に仕上げることができました。うれしいことに学校へ生徒宛に年賀状のお礼が返ってきましたので、書いた生徒には、責任をもって渡したいと思います。ありがとうございました。



「赤い羽根共同募金」を渡す



完成した「愛の年賀状」

2学期スポーツマッチ開かれる



試合前の整列の様子



作戦タイム



優勝したチーム「バルル」

12月24日（木）健康安全委員会の企画により2学期スポーツマッチが開かれました。種目は変則ルールドッチボールでしたが、どのチームもルールを守り、チームで協力してのびのびと楽しそうにプレーしていました。

全ての試合が終了した後、3年生と教職員によるエキシビジョンマッチを行いました。珍プレー・好プレーの続出で会場は大いに盛り上がりました。

ちなみに優勝したチームはバルルでした。

新生徒会始動は校内リーダー研修から



校内リーダー研修の様子

12月24日（木）に生徒会新役員が任命され、冬休みを利用して12月25日（金）、1月6日（水）に、校内リーダー研修を実施しました。

最初に時間を少しいただき、校長から生徒会リーダーに期待する三つのこと（1. ビジョンをもつ、2. 信頼される、3. 相手のよさを見つけられる）について話しました。

どの生徒も真剣にメモをとりながら聞く姿に、これから錦中のリーダーとして「錦中プライド」を築いていってくれるであろう気概に満ちていました。

このリーダー研修において、生徒会活動の根幹となる生徒会スローガンやチャレンジ目標などを策定しました。今年も生徒会活動に大きく期待しています。